

報道機関の皆様へ

## 取材のお願い

### 「東海地震により浜岡原発が事故を起こした場合の防災計画策定に関する提言書」 を静岡県に届けます

日頃より、地元根ざした報道をして下さりありがとうございます。

さて、私たち「ふじのくに浜岡原発を考える会」は、4月7日に静岡市（グランシップ）にて、シンポジウム「東海地震と浜岡原発～今、私たちにできること～」を開催いたしました。このシンポジウムは、私たち静岡県民が浜岡原発と向き合い、事実を知り、正しい知識を得て、そして行政、専門家とともに、現実的な「巨大地震による原発事故の防災計画」を考えるための第一歩とするために企画したものです。静岡県職員、牧之原市長、原子炉専門家、地震・防災専門家、市民（浜岡原発20キロ圏内、母親）の6名のパネリストが、現実的な防災計画策定に向け、対立することなく冷静に忌憚のないディスカッションを行いました。

このシンポジウムで挙げた課題、意見、そしてシンポジウムHPに寄せられた市民からの質問を提言書としてまとめました。この提言書は、静岡県、県内の市町、中部電力に届けます。この提言書を市民、行政、企業、報道機関で共有することで、静岡県全体で、安全で安心できる静岡を作って行きたいと思っております。

#### スケジュール

日時：5月11日（金）10時30分～45分頃

場所：静岡県庁別館5階危機管理センター西側フロア

ふじのくに浜岡原発を考える会シンポジウム事務局の戸倉と上田の二名（主婦）が、静岡県危機管理部原子力安全対策課に提言書を届けます。静岡県内の市町には郵送し、中部電力静岡支店には、同日午後届ける予定です。

#### 提言書概要

- ・浜岡原発を再稼働しないことを前提とした防災計画の策定
  - ・津波の影響のない高台に乾式（空冷式）貯蔵施設を建設し使用済み核燃料を保管
  - ・他人・国任にせず、市民、行政、企業、報道機関が協力し静岡県全体で防災計画を策定
  - ・その他課題（1.国・他都道府県との連携、県民への情報伝達方法、2.避難方法、3.緊急避難場所、4.長期に渡る場合の避難、5.ヨウ素剤の配布、6.放射能漏れ事故防止と事故が発生した場合の対策、7.使用済み核燃料の最も安全な保管方法、8.予想される東海地震と原発事故についての日頃の心がまえと準備、9.その他）
- \*静岡県に届ける提言書は別紙をご覧下さるようお願い致します。但し、この提言書は、静岡県に届けるまでは、参考書類としてご覧下さるようお願いいたします。

なお、シンポジウムの録画は以下URLでご覧いただけます。

第一部「現状と課題」1時間10分

<http://www.ustream.tv/recorded/21650804>

第二部「ディスカッション原発震災防災計画策定に向けて」1時間22分

<http://www.ustream.tv/recorded/21652288>

または、<http://shizuokamirai.jimdo.com/>シンポジウム録画/

本件について、取材、報道していただき、より多くの静岡県民にお伝え下さるようお願いいたします。報道機関の皆さまとともに、安心して暮らせる静岡県を作っていきたいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

ふじのくに浜岡原発を考える会  
この件に関するお問い合わせ先  
シンポジウム事務局担当 戸倉、上田  
メール：shizuokamirai@gmail.com  
Tel：090-4401-8774  
HP：http://shizuokamirai.jimdo.com/